



期待できる効果

- 地力の向上
- 省力化、コスト削減
- 堆肥の完熟化促進

▼ 含有成分量

水溶性カリウム (K <sub>2</sub> O)	15%
フミン酸	42%
フルボ酸	有効量

特長

- ・純度の高い水溶性のフミン酸、フルボ酸を多く含み、土着の微生物を活性化し、肥沃な土壌作りに貢献。
- ・微生物の働きで、土壌栄養素を有効化、コストパフォーマンスを高め、労力を軽減。
- ・わずか500gの施用で、牛糞1トンと同等の腐植酸効果を発揮。
- ・土壌の物理特性の改善や、保肥力の向上に寄与。

ポイント解説

フミン酸に代表される腐植酸。中でもフルボ酸は、天然腐食物質のみに含まれ、微生物の増殖や植物活性に大変有効な物質です。大量の堆肥を利用することは、費用や労力も大きくなります。将来を見据えた継続的な土壌作りに、また省力化やコスト削減といった目的にも最適な資材です。

施用量

※あくまで、目安となります。作物によって、多少の違いがあります。

土壌改良	100~350 g/10アール	1~2週間間隔
微生物の活性化	100~350 g/10アール	結実後1~3週間間隔
堆肥の完熟化促進	堆肥に適量混ぜ込む(5%~) ことで完熟化を促進	

顆粒水和材



灌注、スプレー散布などの散布方法に関わらず、施用面積10アールに対して水量500L、本製品250gでご使用の場合、希釈倍率は2,000倍となります。

荷姿： □9kg □1kg